

多和田葉子

yokoTAWADA

×

akiTAKASE

高瀬アキ

ワークショップ & パフォーマンス

2011年
11月21日(月)・22日(火)

入場無料・事前申込不要・全席自由

から 鷗

2011年11月22日(火)

18時開場

18:30-20:30

多和田葉子はこれまで、母語以外の言語のなかで生活し、創作することについて書かれたエッセイ集「エクソフォニー」や戯曲「粉文字」のなかで、ベルリン留学時の森鷗外を取り上げてきた。

また、高瀬アキとのコラボレーションで、これまでブレヒトやチャーホフ、宇治拾遺物語などの舞台化に取り組んできている。今回は鷗外をテーマに、朗読と音楽でベルリンの鷗外像を自由に再構成していく。

ベルリン在住の作家・多和田葉子とジャズピアニスト・高瀬アキによるワークショップ。
多和田葉子は芥川賞・谷崎潤一郎賞・泉鏡花賞など多くの文学賞を受賞し、早稲田大学坪内逍遙大賞も授与された日本語作家であると同時に、ドイツ語でも創作を続け、ゲーテメダルなどを受賞している。高瀬アキはアメリカやヨーロッパで活躍を続ける、コンテンポラリージャズの第一人者で、自ら作曲も手掛ける。

言葉と音楽 Vol.2

2011年11月21日(月)

16時開場

16:30-18:30

文学作品を読み、舞台にどう乗せるかを考えることで、文学の想像される場に近づいてみる、という企画。舞台に乗せるとは、狭い意味での芝居をする、ということではなく、音楽・美術との関わりを持つこと、朗読の意味を考えること、ある作家の全作品のなかから抜粋して並べることで、一つの作家像を作ること、などを意味する。文学の創作に関心を持つ早稲田の学生たちとともに、言葉と音楽のコラボレーションの可能性を探ってみたい。

会場：小野記念講堂
(27号館小野梓記念館地下二階)



交通アクセス

JR山手線 / 西武線
(高田馬場駅 徒歩20分)

地下鉄東京メトロ
(東西線 早稲田駅 徒歩5分)
(副都心線 西早稲田駅 徒歩17分)

学バス
(高田馬場-早大正門 徒歩1分)

都バス
(新宿西口-早稲田 渋谷駅-早大正門
上野広小路-早稲田 徒歩3分)

都電
(三ノ輪橋駅-早稲田駅 徒歩5分)

主催：早稲田大学文化構想学部 文芸・ジャーナリズム論系、文化推進部

お問い合わせ先：文芸・ジャーナリズム論系 松永美穂研究室 Tel 03-5286-3637

文化企画課(月～金 9:00～17:00) Tel 03-5272-4783 / E-mail art-culture@list.waseda.jp